

SPA100 シリーズのポート統計

目標

ポート統計ページはうまくいかなかったものが、そして見るトラブルシューティングのために有用である場合もある広範囲の重要なポート情報を示します。実装のポートを監視する予防アプローチは管理者が問題を早く検出する、潜在的な問題を回避するのを助けます。統計情報およびある決まったポート設定を表示することができるデバイスの管理で必要あっています。管理者はポートのステータスにたとえばポートがブロックされるか、またはそれがパケットを転送することができなければ完全な表示があります。そのような問題点はこのページを通して明らかにすることができます。この記事の目標は SPA100 シリーズ デバイスで起こるインプットパケット、アウトプットパケット、エラー、ブロードキャストおよびマルチキャストについてのデバイスのポートステータスを表示することです。

適当なデバイス

- SPA100 シリーズ

[Software Version]

- v1.1.0

ポート統計

ステップ 1. Web コンフィギュレーションユーティリティへのログインは > **ポート統計** 『Status』 を選択し。ポート統計ページは開きます:

ポート統計ページは次のフィールドを表示する:

- 入力 (pkts) —ポートによって受信されるパケットの総数。
- 出力 (pkts) —ポートによって送信されるパケットの総数。
- 入力エラー—着信トラフィックから届くエラーの総数。
- 入力ブロードキャスト—インターフェイスによって受け取られるブロードキャストメッセージの総数。
- 出力ブロードキャスト—インターフェイスによって送信されるブロードキャストメッセージの総数。

- 入力マルチキャストインターフェイスによって受け取られるマルチキャストメッセージの総数。
- 出力マルチキャストインターフェイスによって送信されるマルチキャストメッセージの総数。